

主治医と一緒に作成し、夜間や休日の急な診察に備えます

精神科や心療内科などに通院中の方を対象に、病名や主治医からの助言などを記載して持ち歩ける「心の安心カード」ができます。

これまで、精神疾患のある方が、緊急時にかかりつけ医以外の医療機関を受診する際、病名や薬の内容が正確に伝わらず、治療が難しいことがありました。このカードを提示することで、初めて診察する医師などにも情報が伝わりやすくなります。

カードは主治医と一緒に作成します。希望する方は主治医にご相談ください。

【詳細】市コールセンター
（222）4894



4月中旬から導入

- 市内の指定自立支援医療機関（精神通院医療）およそ190カ所で作成できます
- 作成を希望する方は主治医にご相談ください
- 作成費用は原則無料です

心の安心カード

■記載例の一部を紹介します

【表】

医療機関名や病名、服用中の薬の種類、合併症などを医療機関が記載

【裏】

主治医と一緒に、不調時の対処方法を記載

【裏】

他に通院している医療機関があれば記載

こんなときに役に立ちます

- ・緊急の場合に、医師や救急隊などにカードを提示することで、病名や薬の処方内容などの情報を伝えられます
- ・不調時に、カードに書かれている助言などを確認して対処しやすくなります
- ・カードの作成を通じて、病状と向き合い積極的に治療するきっかけにもなります

振込手数料

¥0

4月から納税がより便利に!
モバイルレジが始まります

納付書に印刷されたバーコードを携帯電話で読み取り、インターネットを利用して納付できます



支払うことができる税目は?

市・道民税、固定資産税・都市計画税（土地家屋分）、固定資産税（償却資産分）、軽自動車税です

モバイルレジを利用するには?

①インターネットバンキング・モバイルバンキングの利用申し込みを行います
利用できる金融機関：北洋銀行、北海道銀行、信用金庫など

②納付書のバーコードを読み取るためのアプリをダウンロードします



↑アプリのダウンロードはこちら

注意

モバイルレジでは領収書や軽自動車税の車検用の納税証明書が発行されません。これらが必要な方は金融機関などで納付してください。納税証明書は市税事務所などで発行できますが、納付した日から約1週間かかります。

詳細はホームページでもご覧になれます

モバイルレジ

検索

4月から、携帯電話やスマートフォンから税金の支払いができる新たな仕組み「モバイルレジ」が始まります。これは、納税の方法を増やし、より税金を納めやすくなるために行うもの。携帯電話で、いつでもどこでも納められるようになります。

利用するにはインターネットバンキング・モバイルバンキングの利用申し込みが必要。詳細は納税通知書に同封するチラシをご確認ください。

【詳細】市コールセンター
（222）4894

インターネットを利用して納付できます